

精華町教育委員会会議録

平成27年（第2回）

1 開 会 平成27年2月13日(金) 午後1時00分
閉 会 平成27年2月13日(金) 午後2時30分

2 出席委員 伊藤委員長 中谷委員 蓑毛委員 細川委員
太田教育長 (欠席委員なし)

3 出席事務局職員

木原教育部長 竹島学校教育課長
村川生涯学習課長 北澤総括指導主事
山崎学校教育課主査

4 傍聴者 なし

5 議事の概要

(1) 開会

委員長から第2回教育委員会の開会を宣言。

(2) 教育長報告事項

京都府市町村教育委員会連合会について、平成27年度総会が5月に開催されることに伴い、その議事にかかる事前協議の状況を報告。

1点目、役員を選出について、教育委員会制度の改革に伴い、教育委員会の構成が教育長と教育委員になるため文言の整理を行う。2点目、新制度移行に伴い、委員長部会・教育長部会の存続について議論を行った。教育長や教育委員が、お互い違う立場で研修を深め合うことも重要と考えられるため、委員長・教育委員部会というような形で存続させ、今後のあり方については、継続して検討することし、部会名称については、総会までに事務局で整理することとなった。

(3) 議決事項

ア 議案第1号「平成27年3月精華町議会定例会月会議提出議案に係る意見聴取について(平成26年度精華町一般会計補正予算(第5号))」

【提案説明】(教育部長)

3月定例会会議に提案予定の補正予算については、主に年度末にあたっての事業の完了、若しくは完了見込による不用額を減額補正するもの。

教育費の総計としては、5,510万6,000円の減額となる。

教育総務費の補正額は136万の減額で、主な内容は、特別支援学級の学級支援員賃金減額等、事業執行の減額補正830万円と、平成24年度から東日本大震災の関係で国家公務員の給与を復興予算に充当するなどの減額措置が行われたことに伴い、本町でも同様に2年間の職員給与の減額を行っていたところで、今回これを復元したことによる694万円の増額補正。

小学校費では、川西小学校校舎買戻し事業で、利息変動に伴い残額が生じたため、59万6,000円の減額を行う。

中学校費は、精華中学校の校舎改築に伴う工事費の確定に伴う減額で3,531万円の減額を行う。

幼稚園費については、私立幼稚園児助成、幼稚園運営費助成の事業見込みにより340万円の減額補正を行う。

社会教育費については、100万円の増額で、総務教育費と同様、職員給与の増額となっている。

保健体育費については、750万円の減額で、主に給食調理人臨時職員の勤務日数や時間減少による減額となっている。

なお、予算執行の残予算を、総務管理費における特定目的基金管理費で学校建設基金へ今後の教育環境整備のための基金に積み立てるものである。

議会でも議論されている空調設備設置と中学校給食実施に向けた財源確保のための基金積み立てと考えているが、11月の町長懇談会での意見交換の際に出たように空調設備設置を先に実施したいと考えている。

【委員の意見】

- ・今まで教育長は精華中改築後、次の道筋を立てると述べてきたが、11月の町長との話で出ていたように、空調についてはドライミストを設置しているが、抜本的な暑さ対策にまではなっていない。給食はあっせん弁当やパン販売といったような対応をしている。クーラーを優先すべきと思う。(伊藤委員長)
- ・子どもたちは保護者の苦労はあるが弁当を持ってきて、どうにか対応で

きている。でも暑さはどうしようもない。優先する取組みと思う。(中谷委員)

- ・夏、子どもが帰ってきた時いつも今日は暑くて勉強する気にならなかったといていた。勉強に集中できるようにクーラーをつけてほしい。(細川委員)
- ・確か、東日本大震災が起きるまでは、クーラーをつけると言われていた。震災で精華中の改築を優先されたが、次の課題はクーラー設置と思う。早く学習環境を整備してほしい。(蓑毛委員)
- ・皆さんの意見を聞いても、中学校給食も大事だが、代替え措置を講じている給食よりもクーラーが先と判断したい。(伊藤委員長)
- ・教育総務費の特別支援学級支援員について、府からの職員配置があったということで減額の説明があったが、これによって配置職員の数としては予定どおりに行われて、支障なく運営できたのか。(蓑毛委員)

【事務局】

- ・何度も議会で答弁してきたが、道筋を立てる時期になっていると思う。ドライミスト設置により一定効果はあるが、暑さの解消にはつながっていない。給食については弁当のほか代替え措置もしていることから、クーラーを次の課題として判断し、議会等でも質問があると予想する中で、教育委員会の判断として、クーラーを優先させると答弁していきたい。(教育長)
- ・2人で、27時間/週の配置を行っている。京都府からの配置は普通学級の要支援児童生徒の支援を行いながら、併せて特別支援学級の支援を行うような配置となるもので、今回は、府費により予定している配置時間を大きく確保することが出来た。これにより、一般財源からの執行抑制が可能となり減額を行うもの。(教育部長)

【採決】

全員挙手により原案どおり決定

イ 議案第2号「平成27年3月精華町議会定例会月会議提出議案に係る意見聴取について(平成27年度精華町一般会計予算)」

【提案説明】（教育部長）

平成27年度予算については、総額142億7千万円、対前年度比10億8千万円（8.2%）の増加、特別会計では、総額で109億3千万円、対前年度比40億1千万円（26.9%）の減。

一般会計での主な増加要因は、消防庁舎立替事業、精華中学校改築事業、木津川市に建設予定の新クリーンセンター建設負担金が増える。

教育費においては、全体で24億2,059万5千円、対前年度比1億8,531万円の増加。主な事業は以下のとおり。

学校教育課予算では、21億1,811万8千円、対前年度比1億9,165万6千円増額で、主な事業としては以下のとおり。

- ・精華中学校改築工事14億3,600万
- ・精華中学校初年度備品2,000万円
- ・精華中学校校舎引越し委託600万円
- ・スクールカウンセラーの継続配置445万円
- ・いじめ関係附属機関関係報酬20万5千円
- ・小学校教科用図書改定に伴う指導書1,330万円
- ・校務用PCセキュリティー対策経費200万円
- ・学校からの廃棄物運搬処理委託330万円。
- ・コミュニティスクール運営事務支援200万円
- ・東光小学校給食室大型調理備品の更新750万円

生涯学習課では、3億247万7千円、対前年度比634万6千円の減額で、主な事業としては以下のとおり。

- ・まなび体験事業112万円
- ・学校支援地域本部事業356万円
- ・子ども祭り100万円
- ・成人式169万2千円
- ・生涯学習支援事業98万4千円
- ・図書等購入費1,135万5千円
- ・むくのきセンター等運営事業4,799万1千円

【委員の意見】

- ・ 中学校コミュニティスクール支援員の配置見通しについてはどうか。
（細川委員）
- ・ まなび体験教室について、精華台小学校・東光小学校で未実施とのことだが、学校ではこのことについてどう考えているのか。（伊藤委員長）
- ・ コンピュータ配置について、山田荘小学校がタブレットコンピュータ活用となっているが順次この方向で進めるのか。（中谷委員）
- ・ 防衛省の交付金の対象となるものはコンピュータ以外にどんなものがあるのか（伊藤委員長）
- ・ 先ほどクーラーと判断したが、予算化されているのか。（中谷委員）

【事務局】

- ・ 現状の支援員は国の全額負担により精華中学校に1名配置されているが、平成27年度からは、補助率が3分の1となる。今回はこの不足分を一般財源で補うもの。他の中学校に拡大したいが、3分の2の町負担となると財源捻出も厳しいため未定。なお、歳入予算については計上していないが、補助金決定後において増額補正の対応を予定している。（教育部長）
- ・ まなび体験教室について、現在実施している学校のような実施形態を未実施校は望まれていない。特に東光小学校では、科学に関連した事業などさまざまな展開が図られており、まなび体験教室に現在行われている事業を取り込んでいけるか調整しているところ。学校の実態に合った内容にしていきたい。（生涯学習課長）
- ・ まなび体験教室の担い手も前回の教育委員会で報告したように学童保育と連携して実施していくよう、国からの通知もあり、少し複雑になってきている。（生涯学習課長）
- ・ 今年度、精北小学校にタブレットコンピュータを購入している。この運用状況を検証し、山田荘小学校にもタブレットコンピュータを導入したいと考えている。また、財源には防衛省の交付金を活用している（学校教育課長）
- ・ 防衛省交付金には、教育の関係では図書館司書、スクールカウンセラー、給食室大型備品などがある。また、このほかにも道路整備や消防車購入などにも交付金を活用している。（学校教育課長）

- ・予算化はしていない。先ほどの補正予算で基金積み立ての説明をしたが、当面は財源確保に努める。(教育部長)

【採決】

全員挙手により原案どおり決定

(4) 諸報告

ア 学校教育課長

1. 精華中学校改築工事の進捗状況について

管理棟部分は2階まで完成で工事は順調に進んでいる。2月12日に外壁の塗装色について町長・副町長・教育長により周辺の住宅とマッチするような配色を検討し、決定した。各階のテラス部分には生徒の提案により各階のイメージカラーを配色し、来校する方へのサインとなるようデザインしており、6月末の校舎完成を目標に現在進めているところ。

【委員の意見】

- ・太陽光発電設備はあるのか。(伊藤委員長)
- ・全体の配色や生徒たちのアイデアもよいと思う。(細川委員)

【事務局】

- ・20kwの設備を設置する。(学校教育課長)

イ 総括指導主事

2. 生徒指導の状況について

個々の具体的な事象については、個人情報に関する内容であり、精華町教育委員会会議規則第16条の規定により非公開とすることができるため会議に諮られ、「異議なし」としてこの件については非公開となった。

(5) 閉会

委員長が第2回教育委員会の閉会を宣言。